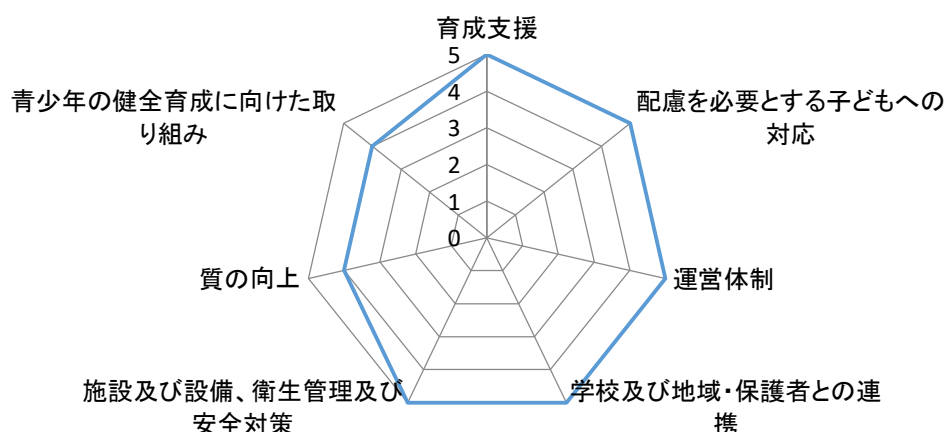




＜クラブ評価＞

No	項目	内容
1	育成支援	子どもたちが自主的に見通しを持って学童での時間を過ごせるように行事予定やその日の予定が把握しやすい環境設定を行った。長期学校休業時等を使って班活動や異年齢の子どもたちと生活を過ごす上で子どもたちが自ら学び合える充実した環境づくりに努めた
2	配慮を要する子どもへの対応	小学校と密な連携をとりながら職員間の情報共有を行った。必要に応じて関係機関との連携も図った。保護者に対してコミュニケーションをできる限り多くとり、話しやすい環境づくりに努めている。
3	運営体制	法令に則って、適正に運営している
4	学校及び地域・保護者との連携	小学校との連携や近隣こども園との交流を行い、地域に根づいたクラブになるよう努めている。地域の先生など活用を定期的に行っており、また長期休業時には校下の主任児童委員の方にも来所していただき、地域連携を行っている。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	定期的に施設整備の点検を行い、安全・衛生管理に全職員が取り組んでいる。知識の向上や技術の取得のため定期的に関係機関との訓練や講習を取り入れる。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	研修会への積極的な参加や参加できない職員に対しては情報の共有を行い全職員研鑽に努める。支援員の資格取得は可能な限り促している。活発にクラブ内研修を行い、子どもたちや保護者にとって安心できる場として、信頼関係を築いていける支援員になれるよう全職員が努める。
	1人当り研修参加回数	2.1回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	市の施設を積極的に利用した。地域に向けてのイベントや行事を子どもたちと一緒に企画して地域交流を行った。地域に在住のスポーツの先生にお願いし、子どもたちの体力の向上の子どもたちの運動する機会を増やす目的でスポーツ教室を数回お願いした。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	1回